

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和6年 7月 9日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通2-2-4	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社神戸製鋼所 代表取締役社長 勝川 四志彦 電話番号：078-261-5111

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	ISO14001登録証記載の通り
導入年月日	2002年 10月 17日
認証番号	E2093
基本方針	「世界で最も信頼される溶接ソリューション企業」であり続けることを目指し、社会との共生、協調の下、全ての生産活動で環境に配慮し、優れた製品及びサービスの提供で社会に貢献し、その社会的責任を果たします。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①環境に関連する法規制及びその他の要求事項の順守 ②環境汚染の予防と防止 ③省エネルギー及び省資源の推進 ④廃棄物の減量化、再資源化の推進と分別回収の徹底
目標を達成するための取組の内容	①環境測定結果の確認と環境装置の予防保全を実施 ②環境リスク、関連法令等に関する教育を実施 補修、更新が必要な設備等に対し保全計画を立て随時実施 ③エア・蒸気漏れ箇所補修実施、生産性向上に向けた活動実施 ④決められた分別の徹底と繰り返し指導 廃棄物の再利用を行ない発生量を削減
目標を達成するための取組の進捗状況	①環境測定結果の確認と環境装置の予防保全を実施 ②環境リスク、関連法令等に関する教育を実施 補修、更新が必要な設備等に対し保全計画を立て随時実施 ③エア・蒸気漏れ箇所補修実施、生産性向上に向けた活動実施 ④決められた分別の徹底と繰り返し指導 廃棄物の再利用を行ない発生量を削減
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初の計画通り
事業活動に係る法令の遵守の状況	①工場内の一部スポットエアコン（業務用フロン含有機器）の法令点検未実施が発覚した。把握後、直ぐに点検を実施し、各機器に異常が無い事を確認。以降は法令頻度に合わせて点検を実施している。 ②下水放流水に関して作業ミスにより溶解性鉄の環境保全協定値を超過（※）する事例が発生した。発覚後すぐに廃水を停止し、福知山市へ報告を行い、是正処置を実施した。 （※）下水道法及び下水道条例に対する基準値超過は無い。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	21年9月より溶接事業部門国内4工場統一となる環境マネジメントシステムの第三者認証を取得。 上記に合わせて環境マネジメントシステム見直しを実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。